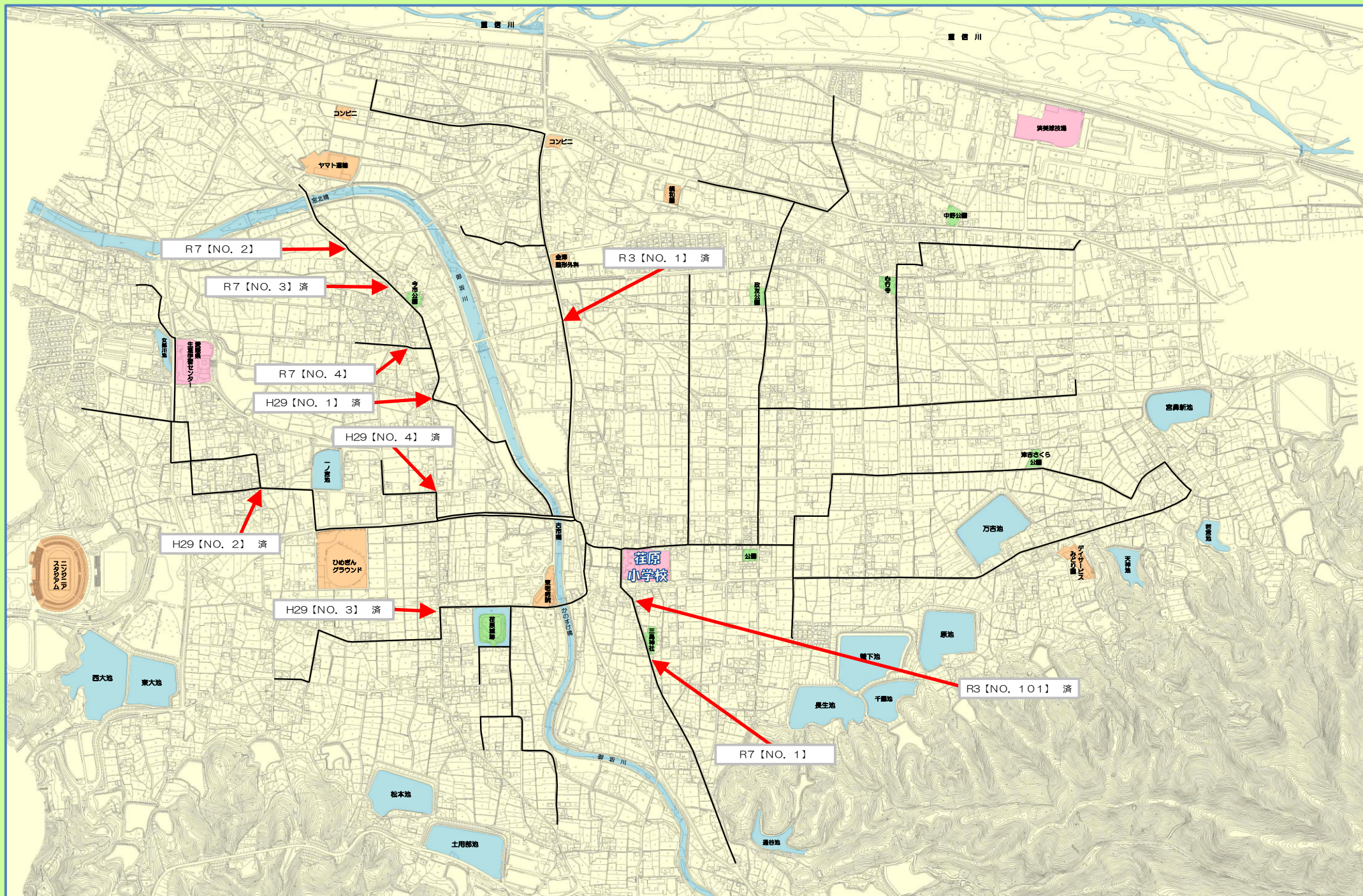


通学路合同点検対策箇所図（荏原小学校）



H29年度



（状況）
途中から歩道がなくなり、道幅が狭いため危険です。

（対策）
外側線とグリーンベルトを設置しました。



（状況）
見通しの悪い交差点で、道幅も狭いため危険です。

（対策）
ドット線を設置し、路側帯を拡張して外側線を引き直してカーブミラーを調整しました。



（状況）
道幅が狭く、スピードの速い車が通行する箇所です。

（対策）
交差点部分の路側帯を拡張して外側線を引き直しました。



（状況）
道幅が狭く、見通しの悪い交差点で危険です。

（対策）
止まれを強固表示して引き直しました。交差点のカラー舗装を設置しました。

R3年度



（状況）
速度を出す車が多いです。

（対策）
道路の両側に外側線を設置しました。



（状況）
見通しがよく、車の速度が上がしやすい場所、車と子供が接触しそうなりました。

（対策）
外側線、菱形マーク、速度標示を引き直しました。交差点西側の一時停止線を交差点より移動し、交差点西側側断歩道を引き直しました。

R7年度



（状況）
通学時間に多数の車が狭い道を速い速度で通行して危険です。

（対策）
減速マークを設置する予定です。



（状況）
横断歩道のない県道を横断しているが、道幅が広くスピードを出す車が多いため危険です。

（対策）
外側線を引き直す予定です。横断歩道設置を検討します。



（状況）
県道と市道が複雑に交差し道幅が狭くなる上に歩道が無く、大型車両の通行もあり危険です。

（対策）
外側線を引き直しました。



（状況）
見通しの悪い交差点です。

（対策）
停止線とドット線を引き直しました。交差点マークの設置を予定しています。